

特 集 課 題 研 究 会 公 開 発 表 会

取組みの一部を紹介します。

課題研究とは…

「課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。」
ことを目的としています。



羽工の若竹くん

1 電子機械科・電気科 専門高校等における産学連携人材育成事業 小水力発電の研究とその製作と改良

電子機械科と電気科の連携による、小水力発電の研究・製作・改良を通じて、プランニングスキルや技術力向上に取り組んだ。

【感想】

製作が行き詰り、気持ちが落ち込んだ。製作した水車を回転させ発電したときは喜びを感じた。普段は他分野で学習している生徒との共同研究できた。協力頂いた企業・大学・高等専門学校との連携することができた。



2 電子機械科 ホバークラフトの製作

ホバークラフトとは、地面より数mm浮上するものである。人や物を乗せることができるシステムを考える。

【感想】

少ないコストでつくること、3年間で学んだ知識や技術を創意工夫を凝らしかかったコスト以上の物を作ることができた、その中で想像力や工夫する力がより磨かれた。



苦労することや壁にぶつかることが多かったが、その課題をみんなで意見を交換しあって解決することができたことがよかった。ものづくりの楽しさを再確認することができた。

3 ものづくりコンテスト電気工事部門の取り組みを通して、電気工事の知識や技能の向上を図る。

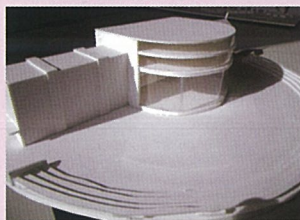
電気科

電気工事工法の研究



【感想】 効率の良い電気工事をする事ができた。

二つの設計競技（コンペ）に挑戦した。設計製図を通して企画力・計画力などの向上を目指した。



【感想】

何もないところから建築物を設計することはとても難しかった。

【感想】

課題研究を通して、建築の面白さを感じることができた。



4

設計競技に挑戦
建設造形科 建築コース

5 建設造形科土木コース ピザ窯製作

初めて扱う耐火モルタルに苦戦しながら、他科他コースの協力を得てピザ窯作りに挑戦しました。

【感想】

これまでに学んだことを活かせることができ達成感を得られました。



6 建設造形科デザインコース 製品デザイン 「魅力あるダストボックス制作」

日常的に使用しているゴミ箱、もっと魅力的なものにならないかと、機能面、美しさの面を考えてみました。

【感想】

アイデアから形にするプロセスを学び、ものづくりの大変さと楽しさを学んだ。計画をしっかり立てることが大切だと知った。ゴミ箱を使う人の立場に立って考えることができた。

